

平成30年度 第3回 吹田市入札等監視委員会 会議録（概要）

- 1 開催日時 平成30年8月28日（火）午前9時30分から午前11時45分まで
- 2 場 所 吹田市役所 低層棟3階 入札室
- 3 出席委員 中村 哲 委員長、 高橋 明男 委員、 梶 哲教 委員
- 4 会議概要 平成30年4月1日から平成30年6月30日までに締結した入札・契約方式別の発注案件の状況及び指名停止の措置の状況の報告を行った。
また、平成30年4月1日から平成30年6月30日までに契約締結した予定価格が250万円以上の入札・契約案件547件のうち、次の各案件を各委員が抽出し、案件ごとに所管室課の担当者同席のうえ、審議を行った。

（抽出案件一覧）

案件番号	入札・契約方式	案件名	契約金額（円）
1	一般競争（業務委託）	吹田市立認定こども園吹田第一幼稚園ほか2園給食調理業務	28,751,070
2	随意契約（業務委託）	債権管理システム構築業務	29,700,000
3	指名競争（物品購入）	吹田市立山田第三小学校他5校空調機器納入業務	1,879,200
		吹田市立千里新田小学校他1校音楽室空調機器納入業務	1,294,920
4	随意契約（業務委託）	個人番号カード交付等関連業務	35,420,404
5	随意契約（業務委託）	平成30年度市内漏水調査業務	42,120,000
6	随意契約（業務委託）	総合的自転車対策事業	390,450,240
		幼稚園等環境整備業務	34,202,000
		吹田市立保育所等安全対策業務	23,920,402
		公園等清掃業務	20,553,480
		地下道・歩道橋等人力清掃業務	12,841,200
		千里南公園ほか草花植付業務	11,491,200
		吹田市地区公民館施設管理業務	9,107,560
		片山北ふれあい公園ほか除草業務	7,838,640
		吹田市留守家庭児童育成室の安全対策業務【単価契約（当初契約）】	5,587,140
		吹田第一幼稚園ほか7園安全対策業務	5,513,000
	緑の遊歩道（区画4）除草業務	4,251,960	

6	随意契約（業務委託）	北千里駅前花壇ほか草花植付業務	3,649,320
		南・北苗圃管理業務	3,337,200
		南吹田公園管理事務所管理業務	3,108,240
		岸部新町しろやま公園ほか除草業務	2,539,080
7	プロポーザル （全ての業種）	吹田市第3次環境基本計画策定支援業務【長期継続契約】	7,234,640
8	一般競争（工事）	吹田市立千里たけみ小学校トイレリニューアル工事（機械設備工事）	26,503,200
		吹田市立山手小学校トイレリニューアル工事（機械設備工事）及び吹田市立山手小学校教室改修工事（機械設備工事）	25,304,400
		吹田市立吹田南小学校給食調理室改修1期工事（機械設備工事）及び吹田市立南留守家庭児童育成室改修工事（機械設備工事）	17,636,400
9	指名競争（業務委託）	健都レールサイド公園芝生管理業務	7,020,000
10	随意契約（賃貸借）	吹田市事業課ハイブリッドパッカー車リース契約（3台）	2,872,800

5 委員からの質問とそれに対する回答

質問	回答
<p>【抽出案件の審議について】</p> <p>【案件1】</p> <p>今回の落札事業者は、前年度も落札していたということか。</p> <p>調理過程の部分で事業者から一定の提案をしてもらうため、プロポーザル方式は一切考えられなかったのか聞いた点について、説明書では事業者の提案部分が少ないため、競争という形で実施せざるを得ないのではなかろうかという趣旨で書かれていたが、これからについてもこの説明を維持してよいのか。</p> <p>競争入札とする限りは、積極的に事業者が入ってくるようになる対応があれば良いと思うので検討してもらいたい。</p> <p>今後はこども園での給食が増えていくだろうという話だが、その時に従来とは違って、1者の事業者からの給食とするのか、いくつかのまとまりに分けて入札をするのか、検討しているか。</p> <p>規模が大きくなると入札に参加することのできる事業者が少なくなるということは懸念されないか。</p> <p>予定価格は実績に基づく金額と考えてよいか。</p>	<p>はい、そうです。</p> <p>内容の方がクックチル方式であること、1食の食材の費用を指定していること、幼稚園の施設を使うこと、この3つがどうしても外せないため、入札以外のプロポーザル方式は向いていないのではないかと考えております。</p> <p>このままで、事業者にできるだけ声をかけ、価格で競争してもらいたいと考えています。</p> <p>幼稚園型認定こども園は平成28年度から開園いたしまして、既存の公立幼稚園を移行した形になったため、調理室の確保が難しく、お弁当にするのか、他の方法にするのか検討しました。お弁当にすると味の違いなどもありますので、子どもたちに温かい食事を提供するには、クックチル方式で提供できれば一定のおいしさの水準を確保できると考え、この方式を導入いたしました。今後ともよりおいしい給食を子どもたちに提供できるよう検討は進めていきたいと考えております。</p> <p>今後につきましては、事業者の参加ということを考えますと、一つにまとめて入札の方が事業者は応募しやすいと考えておりますが、金額が大きくなりますので、そのあたりを考えていきたいと思っております。まだ具体的にどの方法でいくというのは決定していません。</p> <p>現在、事業者に問い合わせをしたところ、規模が小さいので参入しにくいというところがハードルになっていると聞いています。規模を大きくする方が参加事業者を増やす意味ではメリットがあるのではと考えています。</p> <p>はいそうです。</p>

質問	回答
<p>従来の受注事業者は、この金額を知っているわけだが、新規に参入する事業者が現れた場合、新規事業者が不利になるという可能性はないか。</p> <p>クックチル方式以外に同様の機能を果たすものはあるのか。自園調理に近い給食が可能になるような方式は他にもあるのか。</p>	<p>予定価格については、公開した情報を調べればわかりますので、不利になることはないと思います。こちらで単価を決めていることが、事業者にとっては厳しいのではないかと考えております。</p> <p>幼稚園型認定こども園を開園するにあたりまして、さまざまな検討をいたしました。クックチル方式が自園調理に近い形です。クックチル方式は一般的な調理方法になっておりますが、医療機関や介護施設への提供が主で、幼児食の提供というのはまだまだ普及していない状況です。</p>
<p>【案件2】</p> <p>既存の水道料金システムについて、10年間使用されてきたということだが、債権管理の関係についてはもともと本体パッケージに入っていたと思うが、それは今は使えないということか。</p> <p>もともとのパッケージに含まれていなかったとすると、それとは別個に、債権管理のシステムの関係について、職員の多大な努力によってデータベースを作って利用していたということになるのか。</p> <p>本体パッケージとは別に、債権管理のシステムを作ると今回考えられているとういことでよいか。</p> <p>本体パッケージを開発した事業者とは別の事業者構築してもらうというのはかなり難しいのか。</p> <p>今後5年後に本体パッケージ自体の更新を考えているということになると、5年後に水道料金システムの関係と債権管理の関係をを一体化したシステム設計が必要になってくるのか。</p>	<p>債権管理の部分は、もともとのパッケージには含まれていませんでした。</p> <p>そのとおりです。</p> <p>そのとおりです。</p> <p>以前はエクセルやアクセスのデータを一時的に取り出し、それを加工するというやり方でやっておりました。水道利用者に料金を請求したところ既に入金しているとお叱りを受けたこともあり、今後そういうことがないように、本体パッケージと連携を図り進めていきたいと考えております。連携をリアルタイムで行うとなると既存の開発業者で行わないと出来ないということで、今回このような形になりました。</p> <p>そのとおりです。債権管理、債権放棄のやり方については、各自治体が条例を定めて行うわけですが、かなり運用の仕方が異なっているため、パッケージで実装するというのは難しいと聞いております。本体の調達に関しての設計については、プロポーザル方式で支援を受けることを考えております。今現在どういう状況になっているかについても、支援を受けながら設計を受けたいと考えております。今の状況で、吹田市の運用にあった債権管理のシステムがパッケージに実装されているということについては、無いと聞いております。</p>

質問	回答
<p>【案件3】</p> <p>納入する空調機器の機種設定の関係だが、この機種と限定するのか、一定の能力を持ったこの範囲の機種とするのか、どういう枠組みで設定されているか説明願いたい。</p> <p>普通、設計価格を設定するときには定価と市場価格の調査をと思うが、今回の場合は市場価格の調査はしたのか。</p> <p>今後、このような乖離が生じないように適切に対応するには、どこの部署がどのように対応することになるのか。</p> <p>原課の方で市場価格を調査する余裕があったとして、それを予算担当部局に意見として申し伝えるということになるのか。反映されるようなチャンネルがあるのか。</p>	<p>機種については一定の能力ということで入札をしています。</p> <p>物品購入で入札をしており、設計については、予算担当課から工事担当課に設計の依頼をし、工事担当課では、メーカーカタログ等に掲載されている空調機器の定価に、直近の物価動向を反映させた価格算定方法を示した「建設物価」に掲載されている公共工事の掛率を乗じて積算し、設計価格を設定しておりますので、担当部局としましては今回市場価格の調査はしていません。</p> <p>設計をもらった段階で、原課の方でも時間的余裕がある限り見積りを取るなりして、調査をしていきたいと思っています。</p> <p>所管である予算担当部局の方から工事担当に設計を依頼しますので、設計価格については、予算担当に示されます。その金額をもって、入札までに期間が許す限り、担当の方で見積りを取るなど、調査をするという方法でやっていきたいと思っております。</p>
<p>【案件4】</p> <p>平成30年度は制限付一般競争入札でやっていくが、その入札準備のために必要と認められる期間だけ随意契約をするということだが、これはどれくらいの期間なのか。</p> <p>9月からは、制限付一般競争入札で事業者の入札を行っているという段取りか。</p>	<p>今年度4月に入札を行いまして、引き継ぎ期間として6月から3か月を見込んでおります。この9月から事業者が変わりますので、ちょうどこの時期、引き継ぎの追い込みに入っております。</p> <p>そのとおりです。</p>

質問	回答
<p>【案件 5】</p> <p>予定価格の算定が実勢価格とかけ離れていると思うが、予定価格の算定方法に関して今後何か工夫を考えたいか教えていただきたい。</p> <p>今回の事業者と折衝したときに、その事業者から今回の予定価格の関係について、これがおかしかったのではないかという意見は出たのか。</p> <p>具体的に積算される中で、特定の部分について問題があるという認識は持っていると思うが、その辺りについて今回の事業者との関係で意見を伝えられたとか具体的なところは出てきたのか。</p> <p>担当部局の方で、金額設定のうちどの部分に問題があったのかという共通認識はあるのか。</p>	<p>技術系の職員が一般的に取り入れられている単価なり手間なりを積み上げたうえで設計をし、予定価格を設定したのですが、現実として2回入札をして2回とも落札されずに、結果、交渉して契約したということは、何か世間とずれているところがあるのだろうと思います。毎年、行っている業務なので、来年度に向けて一工夫をしていきたいと思っております。</p> <p>折衝にあたりまして、やはり首をかしげておられ、予算が厳しいですというような意見をいただきました。市場の相場も見えていかないといけないし、市独自で積算するだけでなく、事業者の意見も聞きながら、ある程度折り合いをつけるような形の予定価格を設定していかないといけないと思っております。</p> <p>具体的な細かいところですり合わせるということはやっておりません。</p> <p>まだその段階には至っておりませんが、噛み砕いて検討していく必要があると思っております。</p>
<p>【案件 6】</p> <p>シルバー人材センターを相手方とする随意契約が非常に多いが、シルバー人材センターは公益法人なので、公益目的の業務をするということになっているかと思うが、これだけ多数の業務になっていると、果たしてこれが公益性という形で全て割り切れるのか、民業を圧迫していないか。</p> <p>高齢者の雇用確保が必要なのはわかるが、雇用機会が必要なのは高齢者だけではないので、シルバー人材センター以外でも出来るような場合、随意契約以外の方法を考える余地はなかったのか。</p>	<p>総合的自転車対策事業ということで、自転車駐車場の管理が31箇所、吹田市全域にあります。各駅前に放置禁止区域を決め、ある一定の時期に自転車を停めてはいけないという放置防止活動をしています。</p> <p>駅前に停められた自転車をすぐに撤去するという移送業務を行い、移送した自転車を保管所で管理をし、日数を決めて持ち主に取りにきてもらうための窓口を開けています。人数が必要で、時間も朝から昼、夜と細かく配置人員を決めておりますので、対応してもらうのはシルバー人材センターしかないと思っております。</p>

質問	回答
<p>シルバー人材センターに委託している業務の種類が多様なので一様の説明は難しいかと思うが、仮に入札にしたとして、営利事業の事業者が入札に参加する見込みのない業務もこの中にはあり、民間に委ねたら飛びついてくるような業務もあると考えてよいか。</p> <p>初めから最低賃金で積算するということか。</p> <p>除草とかの業務に関して、最低制限価格は設けているか。</p>	<p>シルバー人材センターや障がい者団体の積算方法に関しては、時間単価が最低賃金で積算されていて、それに経費を乗せています。普通の一般企業に発注する場合、労務単価が最低賃金ではなく、一般作業員単価になりますので、勝負にならないのではないかと考えます。</p> <p>現在の積算はそうしています。</p> <p>設けておりません。</p>
<p>【案件7】</p> <p>本案件の契約の相手方となった事業者は、他の事業者と比べてどのような点で優れていたのかを説明願いたい。</p>	<p>本案件においては、実績や技術者の資格の有無を評価して点数を付けました。契約の相手方となった事業者は、優れた実績を有しており、ヒアリングに関しても他の事業者よりも具体性があったため、点数が高くなりました。</p>
<p>【案件8】</p> <p>管工事に係る一般競争入札の案件に関しては、落札率が高く、入札の辞退者が多いところが問題であると考えられるが、その中で改善方策について、昨年度、市内事業者で構成される業界団体の代表事業者に対して申し入れを行ったということだが、具体的にどのような申し入れをしたか説明願いたい。</p> <p>指名の対象を市外の事業者に拡大することについては検討したか。</p>	<p>口頭で代表事業者の取締役等に、このような状況が続いているため、構成員の方により積極的な入札への参加を求めるよう要請しました。</p> <p>参加条件について、現在は予定価格が5,000万円未満の管工事については、管工事を希望順位1位で希望している市内事業者のみとしています。いきなり市外事業者を対象とするのではなく、管工事の希望順位が1位以外でも参加可能にすることや、5,000万円という枠組みを変更することなどを検討する中で、市内事業者の受注機会の確保を行うことも市の重要な役割と考えていますので、バランスを見ながら検討を進めたいと考えています。</p>

質問	回答
<p>同様の傾向が来年度も続くようであれば、具体的に検討するか。</p> <p>この入札については、事前に予定価格が公表されているが、仮に公表しなければどうなるか。</p> <p>逆のパターンはないか。</p>	<p>年度途中に対応を行うと、事業者にも設計担当者にも混乱をきたすと思いますので、来年度に向けた参加条件の変更を検討してまいりたいと考えています。</p> <p>予定価格を公表しない場合、予定価格を超える入札が出る可能性があり、不調になる件数が増える可能性が高くなると考えています。</p> <p>現在、入札に参加していただけていないため、まずは入札に参加していただける環境を作ることが先決だと考えますので、国が推奨している予定価格の事後公表については、管工事に限らず、入札全体の制度の在り方として検討を続ける必要があると考えています。</p>
<p>【案件 9】</p> <p>土木部事業者選定審査会で、「地域を主体にして行う」という条件から、地域に根差した事業者を選定することは理解できるが、指名対象者を特定非営利活動法人に限定する理由を説明願いたい。</p> <p>これらの団体は、既に市役所において活動の状況を把握していた団体で既に実績もあったということか。</p> <p>これらの団体が、「地域に根差した」と評価される理由は何か。</p> <p>これらの団体に対して、吹田市から補助金の交付はあるか。</p> <p>「特定非営利活動法人は、民間事業者と異なり、利潤を追求しないため、コスト削減を図ることが可能である。」と説明書に記載があるが、利潤を追求しない非営利活動法人に関しては、そもそも競争入札に適さないのではないか。</p>	<p>まず公益社団法人シルバー人材センターと地元ボランティア団体に声掛けをして、協力をしていただけたか確認をしましたが、シルバー人材センターには人材確保ができないため断られ、地元自治会には難色を示されました。そのため、その次に公共性の高い団体と考えられる特定非営利活動法人で吹田市に登録をしている事業者があるか確認したうえで、検討を行いました。</p> <p>事業者選定審査会で審査した3者について、全て実績があると確認しています。3者のうち2者とは、公園みどり室と契約した実績があります。</p> <p>これらの団体は、吹田市を地元とする構成員を持っており、活動にも市民の方が参加されているため、地域に根差していると考えました。</p> <p>除草等のボランティア活動をしていただけていることに対する助成金等は交付していません。契約に対する請負代金のみ支払いをしています。</p> <p>当初は、随意交渉でも良いのではないかという話もありましたが、団体の意向を知りたいため、入札に付す方が良いのではないかと、審議会の中で検討しました。</p>

質問	回答
<p>団体の意向とは、金額の意向ということか。</p>	<p>このような入札で指名をした場合、参加をするか、という意向に委ねるため、指名競争入札にしました。</p>
<p>仮に随意交渉とした場合には、先ほどの選定をした3者のうち、入札参加資格の更新を行った2者のどちらと交渉するか。</p>	<p>単独随意契約ではなく、2者で見積り合せを行います。そのため、契約する意志があるか否かで差が出るのではないかと考えます。</p>
<p>業務を2つに分けて、2者に分担していただくやり方は考えられないか。</p>	<p>可能ではありますが、報告者の意見が分かれてしまうおそれなどがあるため、利用者の見守りという主観が重要となる業務の性質上、1つの事業者による業務を行っていただきたいと考えます。</p>
<p>この契約においては、見守りと芝生の管理のどちらを重視しているか。</p>	<p>芝生の管理が主体と考えていますが、公園の利用方法は多岐に渡っており、見守りという点が今後の公園の在り方において重要な部分を占めてくると考え、新たな試みとして、今回、見守りも業務に加えた形をとっています。</p>
<p>芝生の管理は専門性が高いため、どの事業者でも行えるものではないと考えるが、健都レールサイド公園について指定管理はされているか。</p>	<p>平成32年から指定管理者を導入する予定です。それまでは、公園みどり室が独自で管理を行います。</p>
<p>公園の管理の対応は、通常どのような形で行っているか。</p>	<p>現在、吹田市にある約510か所の公園のうち、指定管理を行っているところはなく、直営又は業務委託で管理を行っています。</p>
<p>委託管理をする場合は、制限付一般競争入札などで対象者を決めているのか。</p>	<p>原則、制限付一般競争入札で行っています。</p>
<p>その際には、見守りは業務内容に含まれているか。</p>	<p>含まれていません。</p>
<p>健都レールサイド公園については、見守りと芝生管理の両方を業務内容とすることで、委託業者の枠組みを絞る対応となったということか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
<p>今回は、見守りの部分が含まれたことで、地域に貢献しているNPOということが一定の枠組みとして設定されたということか。</p>	<p>当初、シルバー人材センターに打診しましたが、人材確保ができないと断られ、地元自治会にも打診をした後に、入札を行いました。</p>

質問	回答
<p>通常、学校などで監視活動を行う場合、警備会社に業務委託を行うことが多いと思うが、その場合と比較して、本業務における見守りは地域の方でないと難しいのか。</p>	<p>新たな試みとして、このようなことが成立するか、ということも含めて行いました。そのため、ガードマンによる巡回点検もやり方の一つかと考えます。</p>
<p>【案件10】</p> <p>ハイブリッドパッカー車をリース契約で利用して、その後同じ車両を引き続き利用することで費用を抑えられるということだが、今後も同様に6年間リース契約を行うということか。</p> <p>従来の車両が使用できなくなった場合は、新しい車両を契約し直すということか。</p> <p>使用不可能になるまでその車両を使用し続ける場合、新たに入札を行うよりも費用が安くなるのが期待できるのか。</p> <p>ごみ収集については業務委託を行っているとのことだが、ごみ収集車については、市から委託事業者を提供するという形でごみ収集事業を行っているということか。</p>	<p>機器が正しく動いていることが前提となりますが、6年間のリース契約後は、再リースをした場合と新たに入札をした場合どうなるかを毎年確認し、再リースの方が有利な場合、1年ごとに再リース契約を行っています。</p> <p>そのとおりです。</p> <p>この車両は、ごみ収集用の特殊車両ですので、10年程度で新たな車両の契約を検討しなければならないかと思います。現在は再リース契約を行うことにより金額が下がっていますが、今後機器の補修等が多く必要になることがあれば再リース契約の金額が上がる可能性も考えられ、その場合は、再リース契約ではなく、新たに入札を行うことも検討すべきかと考えます。</p> <p>ごみ収集事業の10%は直営で行っており、本契約における車両は直営で行っている部分で使用しています。業務委託を行っている部分については、委託事業者が負担しています。</p>

6 審議結果 審議を行った案件については、概ね適正に処理されていたものと認める。

7 審議に際して委員から出された意見

- (1) 認定こども園での給食調理業務については、新規事業者が参入しやすいよう、今後もクックチル方式以外の方式も検討されたい。
- (2) 空調機器の納入業務については、工事担当課から設計をもらった段階で、入札までに期間が許す限り予算担当課の方で見積りを取るなど市場価格の調査をするという対応をとるという方向で改善されたい。
- (3) 市内漏水調査業務については、実勢価格とかけ離れた予定価格が算定されたと思われるが、金額設定のどの部分に問題があったのか検討を重ねた上で、今後の契約に当たっていただきたい。

- (4) シルバー人材センターを相手方とする随意契約については、民業圧迫という観点から、高齢者（シルバー人材センター）がやるのが適当なのか、一般競争入札に出来るのかどうなのか常に考え、なんでもかんでもシルバー人材センターに頼んでいれば良いということで済まさない方法を考えられたい。
- (5) 管工事に係る一般競争入札の案件について、入札参加者を増やす方法としてどのような方法があるのか検討し、また、その方法の一つとして、参加条件の設定について検討されたい。